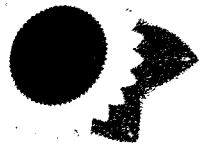


ワールドキャンプ (感想)



中学 1年 名前 佐野 麗

ワールドキャンプに行く前は、友達かできるか、

たくさんの人と関わる事ができるのか

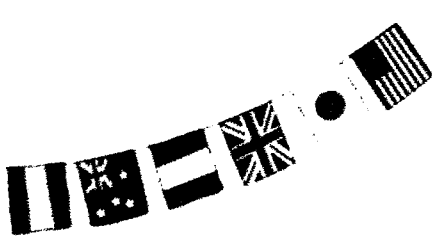
不安だったけど、バスの中や、移動の時に
友達かできました。

魚採りでは、川に入りました。魚は、石と石の間や、
草のかけ"に隠れていました。大きな魚はいなく、
小さな魚ばかりで残念でした。川は浅かったけど
流れが速く、石も草やこけでヌルヌル
していました。僕はすべってしまい、服がぬれました。
暑かったので気持ちよかったです。

2日目は朝食をグループのみんなで作りました。
スクランブルエッグは、卵のからが入っていて、
驚きました。

猫又退治はたくさん水風船を使ったり、
水鉄砲を使ったりしました。

この二日間ほととも楽しかったです。



ワールドキャンプ (感想)



中学 1 年 名前 寺島優月

2日間のワールドキャンプは楽しかったし、学びました。

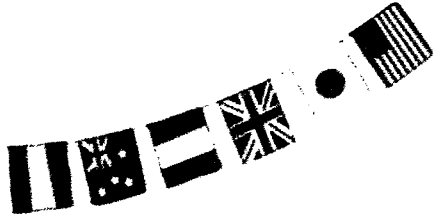
1日目は、夕食、キャンプファイヤー、2日目はウォータールーニ合戦が心に残っています。

夕食は、「ピザ」、「アリエンズ」、「カレーライス」を食いました。私は最初「ピザ」と聞いて、少しカロリーな物かと思うかっていたけど、私が食べた3つの中で一番予想外においしかったです。

キャンプファイヤーは、様々な国のうたをうたえて交流ができました。

ウォータールーニ合戦は、私は水をかけられて、「しょげ」たため、水が冷たい感じがとてもおもしろかったです。

私のワールドキャンプの目標は、仲間と仲良くなる事、外国人の人と交流することでした。仲間と仲良くなる事は達成できたけど、外国人の人と交流するというのが目標はあまり達成できませんでした。たがって来年参加することがあれば達成できなかった目標を達成できるようにしたいです。



ワールドキャンプ (感想)



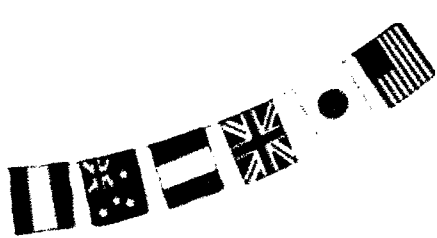
中学 1年 名前 平原 梨茹

私がこのワールドキャンプをふり返って感じたことが2つあります

一つ目は、外国人に対するイメージです。最初はイメージがマイナスな方でした。でもこのワールドキャンプで同じ班のALTの先生、違う班のALTの先生と話をすることができました。話をすることによって外国人の良いところやあこがれることなどたくさん学びました。話すことによっておたがいの良いところや協力することができました。外国人の人と仲良くなることはとても良いことだと思います。

二つ目は、班の人たちと行動をすることです。当日(8月6日)の受け付けのとき、知っている人がだれ人もいなくて不安だったけど地球環境学校に来てすぐ声をかけることができました。自分から声をかけることは、こう勇気いるけど、しゃべっているときが楽しいから声をかけることは楽しいです。

このように、外国人の人や同じ班の人と同じになれて良かったと思います。このキャンプは、さまざまな難しいミッションがありました。そのたびに協力し、助け合って乗り越えることができました。本当にこの班に入れて良かったと思います。このワールドキャンプはとても良い思い出ができたし、楽しかったです。また早く機会があれば、たいに行きたいです。



ワールドキャンプ (感想)



中2 学 年 名前 山岸 睦希

ぼくは、ワールドキャンプのチラシをみて、「ねこまたってなんだろう」と思ったし、本当に楽しいのかなとも思いました。しかし、ほかの仲間たちや外国人がとてもしっかりと復しくて、みんなが知恵を出して朝食や夕食を作ったり、ウォーターバルーン遊びへの協力があったりしてとてもいい勉強になりました。

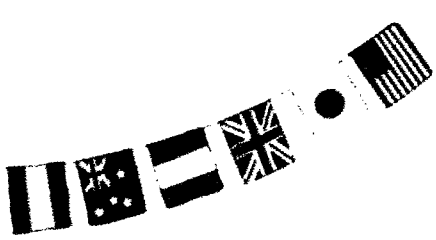
次に、地球環境学校ってどんなところかをこのキャンプに来て分かりました。

一つ目は、自然がとてもきれいで、涼しい風がとてもくるということ。

二つ目は、いろいろな虫や魚とふれあうことができること。みんなは、とてもそれに興ふんしていました。

三つ目は、この地球環境学校のある中、またには、くまみたいにでかい、ねこまたが本当にいて、そのねこまたは、しっぽが二本あるということを知りました。昔の人にとってそれは、おそろしくて、暮らしを苦しめていたことが書物にかいたあったのでした。

1泊2日と、短い間ですが、中身がすごくつまっていて、絵日記にたくさん書けそうです。また、外国人とたくさんしゃべりたいです。



ワールドキャンプ (感想)



中学 2年 名前 滝澤 吾大

僕は今回のワールドキャンプで「学んだ」ことは

交流したり協力したりすることの大切さです。

他の国の人や初めて会った友達と協力したり交流することの
色々な発見がありました。

僕が体験したこととして楽しかったことがあります

それは縄です。わらを使ってとんとん長く作る作業です。

最初にわらを両手にある程度もってそれを重み、真ん中で
折ります。半分を片手で持ちもう半分を反対の手で持ち、

わらが混ざらないようにずらして手を合わせ左手をすへるように

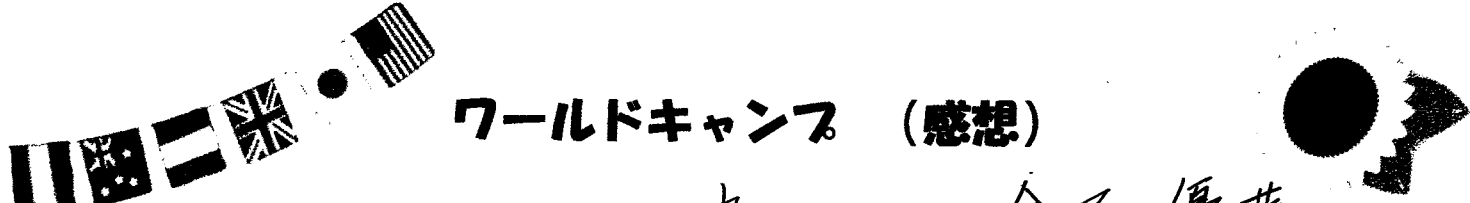
右手を前にだして一番前で半分持ち、混ざらないように後ろで持ち、

また同じ作業をくりかえし。それをつなげてできた縄は、

他の人よりも長くできていたのとしてもうれしかったです。

またこのような体験や交流をしてみたいと思います。

来年も来てみたいです。



ワールドキャンプ (感想)

中学 2 年 名前 金子 優菜

周りの友達で何人かワールドキャンプに参加したことがあり、楽しかったということをとくさん聞いたことと、外国人ともっと関わってみたいかったので、参加しました。思っていたよりも、グループのみんなや外国人と仲良くすることができて、楽しく、充実した2日間でした。

私が楽しかったことは、外国人と英語で会話ができたことです。また、英語で質問したり、自分の思っていることを伝えることができないことが多かったけれど、自分が話した英語が伝わった時は、とてもうれしかったです。これから、もっと英語を勉強して、たくさん会話をできるようにし、また、外国人と話してみたいです。いろいろな国の外国人がいたので、日本語、英語の他にあといくつかの言語を学んでみたいなと思いました。

もう一つ楽しかったことは、1日目の夕食とキャンプファイヤーと2日目の朝食で外国の料理を食べることができたことです。食べたいことがないものもあり、食べることができて、とてもうれしかったです。どれもおいしかったです。

いろいろなことを学んだり、楽しんだり、とても良い2日間でした。ワールドキャンプに参加して良かったです。

ワールドキャンプ (感想)

中学2年 名前 石垣 真

今回のワールドキャンプでは最初お母さんに「言いきなさい」と言われて、あまり行く気ではありませんでした。なので地球環境学校に来る前は、まだ静かでした。しかし外国のALTの先生達や班のメンバー達と活動をしていく事によって、友情というものができていく感じがして、すごく楽しかったです。

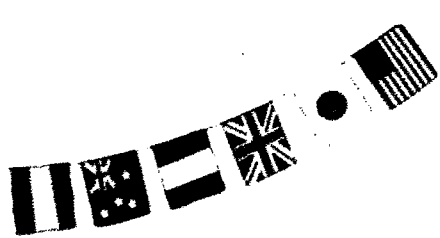
ワールドキャンプという事で始めてキャンプをしました。キャンプという面でも、新しい体験、新しい発見ができて二日間学ぶことが出来ました。一番大変だったことは着替えていた。たくさん服を持っていて良かったと思いました。

次に追加の出来事です。ワールドキャンプでは最初から最後まですごく楽しいことがずっと続きました。特に楽しかったのは1日目の夜のキャンプファイヤーです。みんなでいろいろな国の歌も歌ったりダンスもおどったりしました。マジックも焼いて食べたりしました。一番楽しかったのは縄なです。

縄ないはコツを覚えたら楽しいのですが、なの方が難しく覚えてするのに時間がかかりました。でも、できた時は達成感があり、楽しいという気持ちになります。

僕が一番できるようになった事は、恥ずかしがらずに何かをやるということです。何かをみんなの前でしようとする時、どうしても恥ずかしがってしまうのですが、ワールドキャンプの1泊2日それをこらえて出来ました。何となく感謝しています。

この2日間はとってもいい体験になりました。今回学んだ事を生かしてこれからもいろいろな事をがんばります。



ワールドキャンプ (感想)



中学 3年 名前 吉崎 里奈

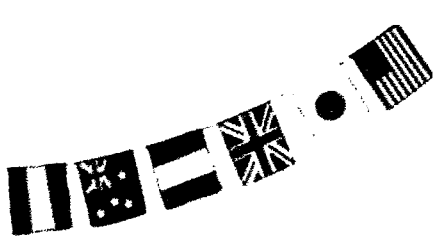
ワールドキャンプを終えて、私は、学んだことがたくさんあります。

1つ目は、外国人のやさしさとおもしろさです。最初は、どんな話をすればいいのが考えていましたが、外国人の方々が自然に話しかけてきてくれて、たくさん笑って話せました。ちゃんとうなすまながら話を聞いてくれて、うれしかったです。

2つ目は、人とのコミュニケーションについてです。キャンプに参加する前、楽しみもありましたが、不安な気持ちもありました。参加した子どもの中で、一番年上だったので、しっかりとした行動をしないと、と思い、活動しました。先生たちや子どもたちは、とてもおもしろくて、時間が経つにつれて、不安な気持ちはなくなりました。他校で他学年の子と交わることはほとんど無いので、新鮮で楽しかったです。

3つ目は、外国と中ノ侯の文化です。夕食に食べさまざまな国のカレーは、日本のカレーと全然違ったのでびっくりしました。私が一番好きなカレーは、チェコの「グラージュ」です。ゴロゴロしたお肉がメインで、とても美味しかったです。また、中ノ侯の方々の家におじゃまさせてもらった時、今にはない独特なつくりでタイムスリップしたような気分でした。

地域の方や留学生、生先など、たくさんの方にお世話になりました。たくさんの人とふれ合い、とても貴重な経験になりました。



ワールドキャンプ (感想)



中学 三年 名前 渡部 瑞生

私は今回のキャンプが初めての参加でした。まず、外国人の方と話すというよりも同じ班の子や他の班の子と話すことが出来るのが悩んでいました。しかし、参加してみると全然そんなこと関係ありませんでした。みんなから積極的に話しかけてくれて、そこから次々に友達の輪が広がりました。外国人の方は、自分から話しかけてみるとジェスチャーを付けたり、笑顔で言葉を返してくれるので、話していることも自然と楽しくなり、自分の中で新しい発見になりました。だからいろいろと考えるよりも悩んだりする前にまず、行動に出ることが大切だと分かりました。

次にこの「ワールドキャンプ」で初めて体験したことがたくさんありました。おらを使って作る「縄ない」はなかなか上手いようにいかず「縄が太くなったり細くなったり間から短いおらが出たりと、とても苦戦しました。特におらを加えて再び編む時は難しかったです。ただ、地域の方に教えてもらって「水をかける」「一回一回キックする」などポイントをいくつかおさえて行ったらついに揃って楽しくなりました。そしてもう一つの印象的だったのが、世界の料理を作って食べることにした。フィリピンの「グアシ」、タイの「グリーンカレー」、アメリカの「フリド」などを初めて食べる時に勇気が必要だったけれど、食べてみると日本とは味が全く違い辛かったり、甘かったりと不思議でした。また、猫又を遡る時に飲む「くじら汁」はくじらの味が良く出て夕飯も柔らかく美味しかったです。

このキャンプでは魚釣り、縄ない、竹水鉄砲作り、世界の夕飯、スモア、ドラム缶風呂など沢山の良い体験が出来、多くの事が学ばれました。また、外国の方と話すことが沢山できて英語に少し自信ができたのでそれをこのキャンプのいい所だと思いました。貴重な経験になったので、また機械があったら参加したいです。